

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

- 東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150
- 大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040
- URL <https://www.teijin.co.jp>

2022年 6月 8日

自動車向け複合成形材料事業のさらなるプレゼンス強化 米国トヨタの次世代「タンドラ」にGF-SMCが採用

テイジン・オートモーティブ・テクノロジーズ

帝人グループで自動車向け複合成形材料事業を展開する、テイジン・オートモーティブ・テクノロジーズ（本社：米国ミシガン州、代表：スティーブ・ルーニー、以下「TAT」）のGF-SMC(*)が、トヨタ モーター ノース アメリカ株式会社（本社：米国テキサス州、社長：小川 哲男、以下「TMNA」）のピックアップトラック「タンドラ」2022年モデルのピックアップボックス（荷台）に採用されました。

このピックアップボックスは、TATのセギーン工場（米国テキサス州）でTATのGF-SMCを成形するもので、2021年11月初旬に製造を開始しています。

(*)GF-SMC：Glass Fiber Sheet Molding Compoundの略。熱硬化性樹脂をガラス繊維に含浸させ、シート状にした成形材料。



「タンドラ」2022年モデル



「タンドラ」2022年モデルの
ピックアップボックス

TATは、2004年よりメキシコのティファナ工場で、TMNAの「タコマ」向けに累計200万台のピックアップボックスを製造しており、優れた強度、耐久性、軽量性や品質・納期の管理体制など、その長期にわたる実績が高い評価を得ていたことから、今回の採用に至りました。

TATのGF-SMCを使用した「タンドラ」のピックアップボックスには3種類の長さ（5.5フィート、6.5フィート、8.1フィート）があり、いずれもTATの独自の素材配合や成形技術により、ワンショットのプレス成形で製造されます。軽量で、強度や

耐久性に優れるため傷やへこみが発生しにくく、錆びないことから荷台を保護するベッドライナーが不要となります。

TATは、「タンドラ」向けにコンポジット製のテールゲートカバーも製造し、ピックアップボックスや車体後部の支柱(Dピラー)と組み立てた上でTMNAに供給します。

TATは、自動車業界が求める軽量、安全で、エネルギー効率や耐久性に優れるコンポジット製部品をグローバルに提供する、世界有数のリーディングカンパニーとしての確固たる地位を確立していきます。また、成形工程の自動化などによる生産効率の向上や、バリューチェーン全体のライフサイクルにおけるCO₂排出量削減に向けた技術開発などにも注力し、持続的成長に向けた収益基盤を構築していきます。

【 参 考 】 セギーン工場の概要

所在地	米国テキサス州セギーン市
事業内容	自動車向けコンポジット製部品の製造
投資額	約65百万米ドル
工場面積	約20万平方フィート（約1.9万平方メートル）
従業員数	約200名

以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055